

ハイライトキャンパス

自分の学びをためて 成長につなげるアイテム



学びが散らかっていませんか？

宮大附属中では、毎日、たくさんの体験をします。体験のなかには、自分にとって大切な学びがかくれていることがあります。体験をしたあと、自分で振り返ることで、**学びを自分のものにする**ことができます。

しかし、「いいことを学べたな」と思っても、時間がたつと、すっかり忘れてしまうことがあります。「あれ……どんなことだったかな？」と思い出せなくなるときもあります。もったいないことです。あなたの学びは散らかっていませんか？あなたの手元に、大切に**保管**されていますか？



ハイライトキャンパスってなに？

宮大附属中には<ハイライトキャンパス>と呼ばれるファイルがあります。全校生徒がこのファイルを持っています。「役立ったぞ！」「役立ちそうだ！」「大好きだあ！」「成長したぞ！」と思った資料をこのファイルにどんどん投げ込み、保管していきます。

ファイルにたくさんの資料がたまってきたところで、**振り返り**をします。ファイルの中にある資料を見返しながら、自分はどんなところが成長したのかを、自分で確かめていく活動に取り組みます。最終的には「**自己成長レポート**」を書き上げます。過去の自分の学びに光を当てる（High-Light）とともに、自分の成長（高み）を目指して自分で言葉にする（High-Write）活動を通して、自分の輝く未来へのパスポートにしていくことが大切です。



あなたが今、ファイルに入れたいものとは？

学びのマップ&レコード

宝物を探し出すための 学びの地図



学びのマップ&レコードって何？

宮大附属中では、学習に取り組むとき、右のようなく**学びのマップ&レコード**を使うことがあります。

<学びのマップ&レコード>は、次のように構成されています。

- ① **ゴール**（目指したいすがた）
- ② **各時間の内容**
- ③ **各時間の振り返り**

活動のはじめには、ゴール（目指したいすがた）が示されます。「何のために学ぶのか？」について、まずは一緒に考えてみましょう。

次に、ゴールまでどのような道のり（プロセス）で進むのかが示されます。見通しをもちましょう。

そして、各時間の最後に、自分自身で振り返りを記入していきます。こうすることで、自分自身の学びの記録ができあがります。

このように<学びのマップ&レコード>は**見通しをもって学習に取り組み、振り返りを通して学びを自分のものにするための大切なアイテム**となります。

学びのレコード【職場体験学習編】

Class	Name
1 見通しをもつ。考え方を知る。	11 職場体験学習を終えて…。
2 職場を研究する。準備を整える。	10 研究を発表する。研究発表を聴く。
3 働くことを考える。	9 お礼状を書く。気持ちを伝える。
4 事前指導を受ける。意気込みをもつ。	8 発表を準備する。体験から学ぶ。



1年生に求められることは？

まずはこの使い方に慣れていくこと、そして、なくさないことです。いつでも取り出せたり、どこにでも持ち運べたりできるようにしておきましょう。



どうして振り返りが大切なのだろう？